



迎春

写真:冬の赤石岳



今年もよろしく
お願いいたします



2022

小渋川砂防出張所及び工事関係者一同は、洪水や土砂の災害から地域を守るため、本年も精一杯がんばります。工事にあたっては十分な安全対策を実施しますが、お気付きの点がありましたら遠慮なくご連絡いただけますようお願いいたします。
小渋川砂防出張所：0265-39-2301

今年もよろしくお願いいたします

七年に一度の御柱祭が開催されます。

今年、7年に1度の御柱の年です。大鹿村でも各神社で4月に御柱祭が開催されます。各神社共に、立派な御神木が切り出されました。

葦原神社

大績神社

市場神社



長さ15m~17m、末口85cmの立派な御神木です。氏子の皆様の熱気と意気込みが伝わってきます。



4月にはそれぞれの神社で盛大に御柱祭が開かれるでしょう。

裏面もご覧ください!

小渋川【沢戸1号床固工 摩耗対策 ラバーsteelの施工について】

【ラバーsteel先付工法施工フロー】

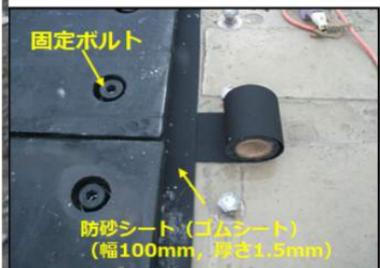
③ラバーsteel設置完了

頭部をゴム被覆したボルトで固定します！

②脱型後状況

①ボルトゲージ（専用型枠設置）設置状況

アンカーをボルトゲージに固定し、コンクリート打設する事で削孔手間を無くし施工性を高めています！



令和3年度小渋川砂防管内整備工事において小渋川沢戸1号床固工の摩耗したコンクリートをラバーsteelと言う特殊なゴムを据え付けて保護する工事を行っています。

大鹿村で栽培されているの冬の特産物

お正月飾りの必需品「南天」

南天の木は「難を転ずる」縁起木として有名です。大鹿村大河原の南斜面にも赤い実をつけた南天畑が太陽の光を浴びて輝いています。正月飾りに南天が使われるのも「難を転ずる」ので厄除けを意味しています。



大西山を背景に、空に向かって立派な南天畑が広がっています。



南側の日当たりの良い斜面に南天の実が赤々と輝いています。

お正月のこたつのお供「市田柿」

「市田柿」は、高級贈答品からコタツのお供まで、冬の味覚として親しまれてきました。さらに近年では、食物繊維やポリフェノールなど、栄養素が豊富なことでも注目を集め、世界進出しています。



赤石岳を背にして自然乾燥をしています。毎朝、毎晩柿をよく見て天気を観察し風通し、日当たりを調整する手間のかかる大変な作業です。太陽の光を浴びておいしい「市田柿」が育ちます。1月には皆様のご家庭を賑やかにします。